

総合学術博物館運営委員会議事要旨

日 時 平成26年6月30日(月) 10:30~11:30
場 所 大阪大学会館2階 会議室

出席者 橋爪委員長(館長)、藤岡(文)、仁木(法)、澤井(経)、加藤(理・代理)、小野(歯)、田中(工)、佐藤(基)、ヨコタ村上(言)、木戸(国)、前田(情)、倉橋(生命)、松川(高)、野島(微)、栗栖(蛋)、青柳(社)、西川(接)、義久(サ・代理)、上田(博)、高橋(博)、豊田(博)、宮久保(博)
欠席者 東島(図)、白河(人)、細川(医)、橋本(薬)、安蘇(産)、下田(全)
陪席者 横田助教(博)、松永特任講師(常勤)(博)、高田課長(事務)、針田係長(事務)

議事に先立ち、委員の交代に伴い、全委員の自己紹介があった。

[報告事項]

1. 平成25年度入館者数について

平成25年度待兼山修学館入館者数及び現在開催中の第7回特別展「漢方今昔物語—生薬国産化のキーテクノロジー—」入館者数について、資料に基づき報告があった。

2. 平成25年度計画達成状況について

総合学術博物館の平成25年度計画達成状況について、資料に基づき報告があった。

3. 平成26年度の展覧会企画について

平成26年度の展覧会企画について、第7回特別展「漢方今昔物語—生薬国産化のキーテクノロジー—」、2014年夏期特集展覧会「マチカネワニ化石50周年記念事業 奇跡の古代鱷 マチカネワニ—発見50年の軌跡—」及び第18回企画展「魅惑の美 Crystal—最先端科学が拓く新しい結晶の魅力—(仮)」を開催する予定であることの報告があり、各展覧会の開催趣旨等について、資料に基づきそれぞれ詳細説明があった。

4. 平成26年度のその他の企画について

本年度の当館主催のその他の企画として、資料に基づき「石橋宿舍おみおくりプロジェクト」、「夏の小学生体験教室」について報告があった。なお、サイエンスカフェについても例年通り開催予定であり、日程等調整中の旨の報告があった。

また、シンポジウム「大学と地域の“記憶”をめぐる」(仮題)とトークイベント「石橋宿舍おみおくり・プロジェクト」(仮題)について報告があった。

さらに、本年度の当館協力等の企画として、資料に基づき、大阪中学生サマー・セミナー「ホタルの光のひみつ」及び美術部夏部展「にわにはわにがい展(てん)」の報告があった。最後に、北大阪ミュージアムメッセに参加する旨の報告があった。

5. マチカネワニ化石の登録記念物への登録について

マチカネワニ化石が国の登録記念物として登録するように文化審議会で承認され、秋には、登録される予定であり、それに合わせてマチカネワニ化石発見50周年記念事業として、大阪大学シンポジウム「マチカネワニサミット2014」及び前述の夏期季特集展覧会を行う旨の報告があった。

今回の登録を機に、各地の博物館等にあるレプリカについて、複製は当館の許可を得ただけでなく、オリジナルが当館にあることの表記を依頼すべき、との意見があり、今後は「型」が無いので複製が作られることはないこと、オリジナルが当館にあることの展示表記を依頼していきたい旨の説明があった。

6. 大学博物館等協議会について

6月19日に愛媛大学において開催された大学博物館等協議会について、資料に基づき報告があった。

7. 平成25年度資料の貸出について

平成25年度の総合学術博物館所蔵資料の貸出状況について、資料に基づき報告があった。

[協議事項]

1. 平成25年度総合学術博物館決算及び平成26年度総合学術博物館予算(案)について

総合学術博物館の平成25年度決算及び平成26年度予算(案)について、資料に基づき説明があり、審議の結果、それぞれ承認された。

2. 総合学術博物館兼任教員について

平成26年3月末任期満了に伴い、平成26年4月1日からの総合学術博物館兼任教員について資料に基づき説明があり、審議の結果承認された。

また、本人の承諾を得ていない兼任教員の就任については、本人の承諾が得られ次第追加することが承認された。

3. 次年度以降の展覧会企画について

次年度以降の展覧会企画について、第8回特別展・待兼山芸術祭「待兼山少年—大学と地域の記憶をめぐって(仮)」及び第19回企画展「金銅仏の謎にせまる—文理融合による美術研究—(仮)」について資料に基づき説明があり、審議の結果、承認された。

4. 外部評価委員会の開催について

外部評価委員会の開催について、資料に基づき説明があり、審議の結果、資料のとおり承認された。

以上